

東金ロータリークラブ会報

2010-2011 国際ロータリーのテーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

2009~2010 年度

国際ロータリー会長 Ray Klinginsmith
第2790地区ガバナー 織田 吉郎
第6分區ガバナー補佐 小川 秀二
東金ロータリークラブ会長 小林 信雄
幹事 市東弥寿雄
クラブ顧問 豊福 豊次

創 立 1959年(昭和34年)9月15日
R I 承認 1959年(昭和34年)10月17日
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 東金商工会館 4階
Web サイト <http://www.togane-rc.jp/>
事務所 千葉県東金市東岩崎1-5 東金商工会議所内
TEL 0475-52-1101(代) FAX 0475-55-5766
E-mail info@togane-rc.jp

2010年(平成22年)11月30日 第52巻 第19号 通巻第2485号

第2485回例会 11月30日 12時30分点鐘：例会場

今週の合唱〈R-O-T-A-R-Y、四つのテスト〉

- ① 開会宣言と点鐘 ② お食事(竹田屋) ③ 会長挨拶
④ 幹事報告 ⑤ 委員会報告 ⑥ 卓話 J I U 留学生
⑦ ニコニコBOX発表 ⑧ 出席報告 ⑨ 閉会宣言と点鐘

前回の記録(11月16日)

◆会長挨拶 小林 信雄会長

国民総幸福 (GNH Gross National Happiness) への誘い~大橋照枝著
「幸福立国ブータン」(白水社)~

ブータンは国民総幸福を目指すことを国王自ら決意し、国是として憲法にうたい、政治と行政の中で実践している国である。

ブータンはヒマラヤ山脈の東側の内陸国で、人口約

67万人の小国、先進国的基準からみて、金銭面では、決して豊かとは言えない。国土の72%が山林で、その山林面積は憲法で60%以下にしてはならないと定められている。

緑の丘陵の中に独特の木造建築が点在し、公式の場では男性は「ゴ」、女性は「キラ」と呼ばれる民族衣装を必ず身につけ、小中高生の通学服もそれに準じている。このように伝統文化を大事にしつつ、一方インターネット、テレビなどの情報通信技術(ICT)も1999年に解禁され、携帯電話は2003年に解禁。世界の先端的情報も共有している。



ブータンでは行動様式を「ディグラム・ナムジャ精神」と呼ばれる仏教の価値観を共通のベースにして、家庭・職場・学校で、この互いに助け合う心を意識的に求めて、家族の崩壊を防ぎ、高齢者をいたわるという考えである。日本ではとっくの

昔に忘れ去られた思想である。ヒマラヤの小国で、資源も乏しく、水力発電をインドへ売る収入が国家歳入の40%を占める。また、農林業やトレッキングなどの観光業が主な産業で、国民の多くは自給自足経済である。

しかし、幸福感や満足度は高く、2005年の国勢調査では、97%の人が自分は幸福であると答えているという。これも国家の思想が「ディグラム・ナムジャ」という互助の精神から行動や生活姿勢をどのように社会に対応するかの「心」「身体」「言葉」のセットから成りたっている。

どのように考え方を正し、どのように知識や価値観を吸収し、どのように他人を尊敬するか、そして、正しいこと、信頼できること、心がやさしいことへ自分のたたずまいを調和させることを学

校においても教育されている。

ブータンは雷龍王国と呼ばれ、これは平和の土地という意味で、全てのいいことがついてくることを願った国名である。



◆ゲスト なかむらとしひと 中村俊人地区米山委員長

◆卓話 閻 宏偉 (エン ユウイ) さん

私は中国東北部の吉林省出身です。父の仕事の都合で山東省の済寧(さいねい)に引っ越ししました。山東大学の薬学部で学び、2002年に卒業。現在千葉大学医学府先端生命科学専攻の博士課程4年生です。今年4月から千葉南RCでお世話になっております。

私の故郷はそんなに大きい都市ではなく、医薬技術も遅れていたもので、自分の将来を薬学分野に懸けて山東大学の薬学部で四年間学びました。大学の図書館で日本の薬学にかかわる資料や文献に触れ、医療先進国で、美しい国「日本」に留学したくなりました。しかし一人で生活することが初めてで、いつも両親のもとで勉強ばかりしていたため日本の寮生活はとても悲惨でした。木造2階建ての古い家屋は周囲がゴミであふれ、ねずみ、ゴキブリが自由に出没する環境。日本語学校が終了することには手持

ちのお金が少なくなり、アルバイトを探したのですが、言葉と仕事に適応できずミスばかりして泣いていました。

なんとか踏ん張って日本語学校を卒業し、念願の千葉大学で勉強することができるようになりました。ところが実験データをまとめるために時間がかかり、毎日12時間半は大学の研究室におり、寝る時間を割いて深夜のアルバイトをして生活費を稼いでいました。とても辛い毎日でした。こんな状況で博士最終年に入り、ロータリー奨学生に選ばれたときは感動しました。

毎月14万円の奨学金を頂くということは、時給1,200円のアルバイトで116時間以上働かねば手にすることができません。

精神面、物質面両方に余裕ができ、2つの論文と卒業論文が順調に進みました。このことは、ロータリアンの温かい支援のお陰です。経済支援のことばかりに触れましたが、ボランティアの考え方及び奉仕の精神を学ばせて頂きました。

毎月、例会出席の機会を頂いていますがいろいろな方々との出会い、そして例会では後半の30分に卓話を聞くことは、今までにない視野が広がり、知識が豊富になりました。

また、日本にいて世界交流ができます。米山梅吉記念館の訪問旅行や地区大会参加の機会には、様々な国の学生たちと交流し異文化を理解しあえる場です。



☆東京国税局長表彰(租税教育)を受表彰しました。・・・高橋 邦夫会員

☆孫が生まれました。結婚祝いを有難うございました。・・・鈴木 康道会員

☆ご奉仕 ・・・高山 友二会員

☆ご奉仕 ・・・長尾 邦俊会員

◆出席率

会 員	出席者	出席率
24名	21名	87.5%
11月16日	コインBOX 1, 822円	



欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。
(緊急の場合は当日10時までに) メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく
電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766 E-mail: info@togane-rc.jp